

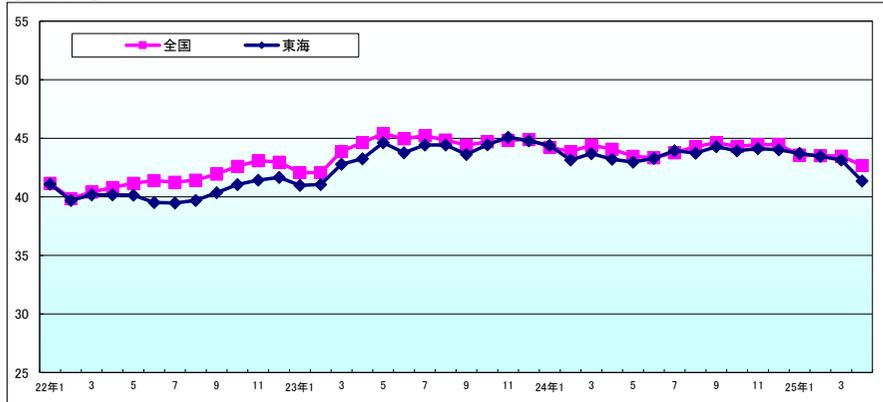
TDB景気動向調査(東海ブロック・概要)

— 2025年4月調査 —

2025年5月7日

景気DI=41.4 前月比 ▲ 1.7 5カ月連続悪化は5年ぶり	
景気DI	トランプ関税による先行き不透明感が幅広い業界に及び、『東海』の景気DIは41.4と前月から1.7ポイント下落。悪化が5カ月連続となるのは、コロナ禍の最中だった2020年5月以来。全国よりも悪化幅は大きく、全国10地域中の『東海』の順位は、前々月の3位、前月の4位から連続でランクダウンし5位に後退。
規模別DI	「大企業」は前月比1.6ポイント、「中小企業」は同1.8ポイント、「小規模企業」は同1.6ポイントそれぞれ悪化。2カ月連続ですべての規模で悪化となった。とりわけ「中小企業」は5カ月連続で悪化となり、規模間格差は2カ月ぶりに拡大した。
業界別DI	『その他』を除くすべての業界で前月から悪化となるのは2020年4月以来5年ぶり。トランプ関税に対する声は業界を問わず多く聞かれるなか、設備投資需要減退を懸念する『建設』が前月比3.8ポイントの大幅悪化となったほか、直接的な影響を受ける『製造』(同1.3ポイント減)は1年ぶりにDIが40を下回った。
先行き見通しDI	「3カ月後」は42.4で前月から1.2ポイント、「6カ月後」は42.2で同2.0ポイント、「1年後」は43.5で同1.2ポイントそれぞれ悪化。また、業界別で「1年後」が当月を下回るのは『金融』『建設』『不動産』『運輸・倉庫』『サービス』と、先行き不透明感が強まっている
概況	『東海』の景気DIは5カ月連続で悪化。5年前の8カ月連続悪化となった起点は19年10月で、米中摩擦への懸念が強まっていた頃だ。「トランプショック」の影響を大きく受ける自動車業界の動向は、設備投資の施工需要や部品の流通と運送、それらに携わる人々の収入にも影響が及ぶため、先行き不透明感から来る不安心理の高まりが、景況感を押し下げている。加えて、物価高による収益性低迷や人手不足といった従来の経営課題も重くのしかかっているなか、本格的なリセッション入りの恐れも高まっている

【景気DI】



【県別景気DI】

	順位 (前年同月順位)	回答数 (%)	'25												前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
愛知	22 (14)	569 39.5	44.0	43.7	43.7	44.7	44.2	43.6	43.9	44.5	44.6	44.5	44.0	43.5	41.9	▲1.6	42.7	42.4	43.4
岐阜	36 (34)	156 38.0	41.1	40.7	41.8	41.5	41.9	44.7	42.4	41.9	40.7	40.8	42.7	42.0	39.2	▲2.8	39.1	40.0	40.8
三重	8 (25)	122 38.1	42.7	43.3	44.5	44.3	43.6	44.4	44.8	44.9	44.5	43.7	42.5	43.9	43.7	▲0.2	45.2	44.8	44.8
静岡	33 (22)	322 41.3	43.0	42.6	42.9	43.7	43.8	45.2	44.3	44.3	44.3	43.7	43.3	42.8	40.5	▲2.3	42.3	42.2	44.3
東海	5 (4)	1,169 39.6	43.2	43.0	43.3	43.9	43.7	44.3	43.9	44.1	44.0	43.7	43.5	43.1	41.4	▲1.7	42.4	42.2	43.5
全国		10,735 40.4	44.1	43.5	43.3	43.8	44.3	44.6	44.3	44.4	44.5	43.6	43.5	43.5	42.7	▲0.8	43.6	44.0	44.5
格差(東海-全国)			▲0.9	▲0.5	0.0	0.1	▲0.6	▲0.3	▲0.4	▲0.3	▲0.5	0.1	0.0	▲0.4	▲1.3	▲0.9	▲1.2	▲1.8	▲1.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東海』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(東海-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	'25												前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
農・林・水産	10	37.0	35.0	38.9	40.7	33.3	40.7	43.9	43.8	48.5	41.7	44.4	43.9	41.7	▲2.2	46.7	48.3	48.3
金融	6	57.1	53.7	55.6	54.8	56.7	56.3	57.1	61.1	50.0	47.6	50.0	54.8	52.8	▲2.0	47.2	44.4	44.4
建設	152	45.8	45.7	45.6	46.7	46.7	47.3	47.2	47.2	45.5	48.6	46.6	46.3	42.5	▲3.8	43.1	42.2	41.6
不動産	39	48.3	44.1	44.7	46.5	44.0	42.2	44.3	44.7	47.3	48.4	44.6	44.8	44.4	▲0.4	44.0	43.2	44.0
製造	340	39.7	40.1	40.2	42.2	41.6	42.0	41.7	42.0	41.6	41.6	41.2	40.5	39.2	▲1.3	41.3	41.2	43.7
卸売	228	40.5	39.4	40.9	38.7	40.5	41.3	41.8	41.0	40.4	40.2	40.5	40.1	38.1	▲2.0	39.0	39.5	41.7
小売	101	43.5	42.1	42.2	45.2	42.5	41.0	39.3	40.5	40.8	38.3	39.9	39.8	38.4	▲1.4	38.4	41.4	41.4
運輸・倉庫	61	44.6	48.0	47.1	46.6	45.7	48.3	46.2	47.8	46.4	44.0	46.9	46.5	45.1	▲1.4	45.9	43.4	44.8
サービス	229	49.6	49.2	48.5	49.0	48.6	49.8	48.7	48.8	50.2	48.8	47.7	47.9	46.4	▲1.5	47.0	46.1	46.2
その他	3	50.0	50.0	50.0	41.7	41.7	50.0	55.6	50.0	50.0	46.7	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0

【規模別景気DI】

	回答数 (%)	'25												前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
大企業	186 15.9	49.1	49.8	47.5	49.6	48.0	48.7	48.1	47.6	47.6	48.0	48.0	46.7	45.1	▲1.6	45.5	44.7	45.1
中小企業	983 84.1	42.2	41.6	42.5	42.9	42.9	43.4	43.1	43.4	43.3	42.9	42.6	42.5	40.7	▲1.8	41.8	41.8	43.2
(うち小規模)	388 33.2	41.4	40.6	41.2	42.5	42.0	41.0	41.3	41.3	41.9	41.8	41.8	41.2	39.6	▲1.6	41.5	41.4	42.3
格差(大企業-中小企業)		6.9	8.2	5.0	6.7	5.1	5.3	5.0	4.2	4.3	5.1	5.4	4.2	4.4	0.2	3.7	2.9	1.9

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要】

期間	2025年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
2,949社	1,169社	39.6%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店
〒450-0002
名古屋市中村区名駅5-17-10
TEL 052-561-4111(代)

TDB景気動向調査(東海ブロック・岐阜県)

— 2025年4月調査 —

2025年5月7日

景気DI=39.2		前月比 ▲ 2.8		2カ月連続で悪化、40を下回る	
景気DI	岐阜県内企業の景気DIは前月比2.8ポイント減の39.2となり、2カ月連続で悪化したほか、32カ月ぶりに30台に留まった。また全国DIは7カ月連続で下回り、全国順位は36位(前月25位、前年同月34位)に後退したほか、東海4県の順位は2カ月連続で最下位となった。				
規模別DI	「大企業」(43.0)は前月比4.2ポイント減で4カ月ぶりに悪化、「中小企業」(38.7)は同2.4ポイント減で2カ月連続悪化し、11カ月ぶりに40を下回った。中小企業のうち「小規模」(35.3)は同3.8ポイント減となった。全ての指標で悪化し、規模間格差(4.3)は同1.8ポイント減となった。				
業界別DI	前月と比較できる8業界中、7業界で悪化。『金融』(50.0)は前月比8.3ポイント減、『建設』(34.1)は同6.2ポイント減、『運輸・倉庫』(40.0)は同6.7ポイント減で悪化が目立った。また『卸売』(39.6)は同2.4ポイント減、『小売』(38.6)は同2.7ポイント減で、30台に悪化した。				
先行き見通しDI	「3か月後」(39.1)は前月比4.3ポイント減、「6か月後」(40.0)は同3.5ポイント減、「1年後」(40.8)は同3.6ポイント減となり、全ての指標で悪化するなど先行きに対する警戒感はより高まっている。また、いずれの指標も全国を下回ったほか、東海4県では最も低い水準となった。				
概況	「岐阜」の景気DIは39.2で2カ月連続悪化し、40を下回った。業界別では前月と比較できる8業界中、7業界で悪化し、『建設』、『製造』、『卸売』、『小売』は30台に留まった。「金利上昇、物価高、実質賃金の減少、トランプ関税の悪影響」(サービス)といった声に代表されるように厳しい材料が散見される中、トランプ政権の関税政策を受けて県内で多くの企業が関係する自動車産業をはじめ、輸出に活路を見出してきた農業、畜産業、酒造業など様々な業種への影響が懸念される状況にあり、先行き不透明感が高まっている。				

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3か月後	6か月後	1年後
愛知	22	(14)	569	39.5	44.0	43.7	43.7	44.7	44.2	43.6	43.9	44.5	44.6	44.5	44.0	43.5	41.9	▲1.6	42.7	42.4	43.4
岐阜	36	(34)	156	38.0	41.1	40.7	41.8	41.5	41.9	44.7	42.4	41.9	40.7	40.8	42.7	42.0	39.2	▲2.8	39.1	40.0	40.8
三重	8	(25)	122	38.1	42.7	43.3	44.5	44.3	43.6	44.4	44.8	44.9	44.5	43.7	42.5	43.9	43.7	▲0.2	45.2	44.8	44.8
静岡	33	(22)	322	41.3	43.0	42.6	42.9	43.7	43.8	45.2	44.3	44.3	44.3	43.7	43.3	42.8	40.5	▲2.3	42.3	42.2	44.3
東海	5	(4)	1,169	39.6	43.2	43.0	43.3	43.9	43.7	44.3	43.9	44.1	44.0	43.7	43.5	43.1	41.4	▲1.7	42.4	42.2	43.5
全国			10,735	40.4	44.1	43.5	43.3	43.8	44.3	44.6	44.3	44.4	44.5	43.6	43.5	43.5	42.7	▲0.8	43.6	44.0	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

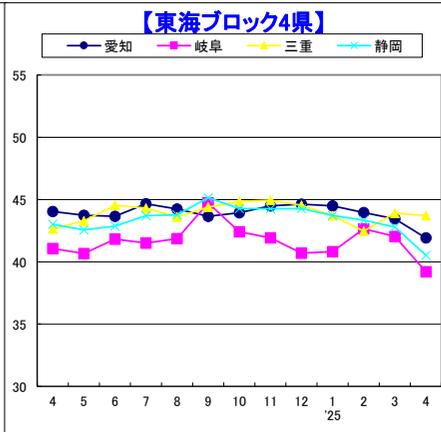
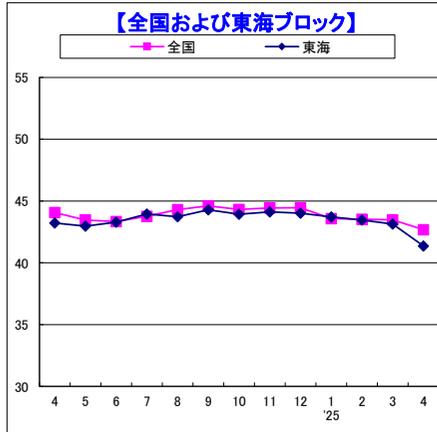
※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東海』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(岐阜県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3か月後	6か月後	1年後
農・林・水産	4	44.4	44.4	38.9	44.4	38.9	41.7	44.4	50.0	44.4	41.7	58.3	50.0	54.2	4.2	58.3	58.3	62.5
金融	2	58.3	58.3	55.6	58.3	58.3	61.1	58.3	66.7	58.3	50.0	58.3	58.3	50.0	▲8.3	58.3	50.0	50.0
建設	23	40.2	36.0	41.7	42.3	42.9	43.8	41.4	40.0	37.0	40.2	38.4	40.3	34.1	▲6.2	34.1	34.8	35.5
不動産	0	33.3	33.3							33.3								
製造	56	38.4	37.9	36.9	37.1	37.6	42.6	37.9	39.1	39.1	37.0	39.2	38.7	37.5	▲1.2	38.7	39.0	40.8
卸売	24	40.6	41.7	42.5	39.1	40.1	42.3	43.3	42.9	43.2	41.0	44.2	42.0	39.6	▲2.4	38.2	39.6	41.7
小売	22	38.9	36.5	44.8	46.7	44.2	42.6	39.7	38.4	35.8	38.2	39.8	41.3	38.6	▲2.7	34.8	38.6	37.1
運輸・倉庫	5	54.2	57.1	53.3	45.8	50.0	54.2	58.3	41.7	47.2	50.0	50.0	46.7	40.0	▲6.7	46.7	43.3	43.3
サービス	20	50.0	52.4	51.0	49.1	48.0	56.3	54.6	51.7	48.0	51.8	52.3	49.2	45.8	▲3.4	44.2	45.0	44.2
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません



【規模別景気DI(岐阜県)】

	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3か月後	6か月後	1年後
大企業	19	12.2	48.0	45.7	44.2	48.6	47.3	44.9	47.2	46.5	43.7	43.9	45.8	47.2	43.0	▲4.2	43.9	46.5	47.4
中小企業	137	87.8	39.9	39.8	41.4	40.3	40.9	44.7	41.5	41.1	40.2	40.3	42.2	41.1	38.7	▲2.4	38.4	39.1	39.9
(うち小規模)	52	33.3	39.9	37.7	42.8	40.0	41.8	42.0	39.2	37.2	39.1	37.4	42.2	39.1	35.3	▲3.8	36.2	36.9	38.1
格差(大企業-中小企業)			8.1	5.9	2.8	8.3	6.4	0.2	5.7	5.4	3.5	3.6	3.6	6.1	4.3	▲1.8	5.5	7.4	7.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(岐阜県)】

期間	2025年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
410社	156社	38.0%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岐阜支店
〒500-8735
岐阜市明德町10 杉山ビル2F
TEL 058-265-5596(代)

TDB景気動向調査(東海ブロック・三重県)

— 2025年4月調査 —

2025年5月7日

景気DI=43.7		前月比 ▲ 0.2		2カ月ぶりに悪化	
景気DI	三重県内企業の景気DIは前月比0.2ポイント減の43.7となり、2カ月ぶりに悪化。ただし、前年同月ならびに全国DIを1.0ポイント上回った。全国的なDI悪化の中で小幅な落ち込みにとどめたことから、都道府県別順位は8位と前月から5ランク上昇し、東海4県の中では2カ月連続でトップとなった。				
規模別DI	「大企業」は前月比4.0ポイント増の46.2と2カ月連続の改善。「中小企業」は同0.7ポイント減の43.4と2カ月ぶりの悪化、このうち「小規模企業」は同1.6ポイント増の46.0と2カ月連続の改善。これらの結果、規模間格差は「大企業」が「中小企業」を2.8ポイント上回り、逆転現象が8カ月ぶりに解消。				
業界別DI	前月と比較可能な8業界では、DIが最も高い『サービス』をはじめ『建設』、『運輸・倉庫』の3業界が改善。一方、下げ幅が最も大きい、『不動産』ほか『農・林・水産』、『製造』、『卸売』、『小売』の5業界が悪化。				
先行き見通しDI	「3カ月後」45.2(前月45.8)「6カ月後」44.8(同44.7)、「1年後」44.8(同44.4)と短期的には改善を見込むが、中長期的には足踏み状態にある。業界別では『建設』と『運輸・倉庫』の1年後は40未満にとどまる。				
概況	「三重」県内企業のDIは2カ月ぶりに悪化。部分的に値上げ効果や式年遷宮に関連した好転があったが、物価高騰に伴う収益環境の悪化や米トランプ政権による関税問題が景況感を押し下げた。県内企業からは「物価不安定、トランプ関税の不透明さ、コメ価格高騰で飲食業の停滞(飲食料品製造)」、「貿易摩擦の影響が今後でてくると思う(化学品製造)など先行きを懸念する声が多い。県内には輸出製品の製造や物流などを支える企業が多く、今後の日米貿易交渉の行方に注目が集まるが、いずれにせよ県経済は不透明な情勢が続くとみ				

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
愛知	22	(14)	569	39.5	44.0	43.7	43.7	44.7	44.2	43.6	43.9	44.5	44.6	44.5	44.0	43.5	41.9	▲1.6	42.7	42.4	43.4
岐阜	36	(34)	156	38.0	41.1	40.7	41.8	41.5	41.9	44.7	42.4	41.9	40.7	40.8	42.7	42.0	39.2	▲2.8	39.1	40.0	40.8
三重	8	(25)	122	38.1	42.7	43.3	44.5	44.3	43.6	44.4	44.8	44.9	44.5	43.7	42.5	43.9	43.7	▲0.2	45.2	44.8	44.8
静岡	33	(22)	322	41.3	43.0	42.6	42.9	43.7	43.8	45.2	44.3	44.3	44.3	43.7	43.3	42.8	40.5	▲2.3	42.3	42.2	44.3
東海	5	(4)	1,169	39.6	43.2	43.0	43.3	43.9	43.7	44.3	43.9	44.1	44.0	43.7	43.5	43.1	41.4	▲1.7	42.4	42.2	43.5
全国			10,795	40.4	44.1	43.5	43.3	43.8	44.3	44.6	44.3	44.4	44.5	43.6	43.5	43.5	42.7	▲0.8	43.6	44.0	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

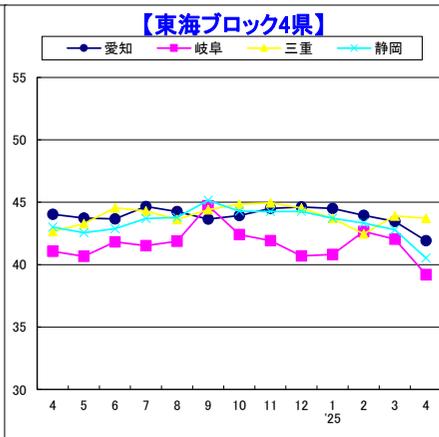
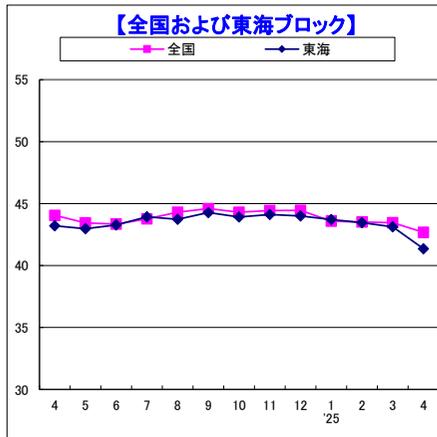
※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東海』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(三重県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
農・林・水産	2	33.3	38.9	50.0	50.0	33.3	50.0	45.8	50.0	50.0	41.7	33.3	44.4	41.7	▲2.7	50.0	50.0	50.0
金融	0																	
建設	12	45.5	50.0	44.4	41.7	41.2	37.5	43.1	45.0	42.4	45.2	40.5	43.6	44.4	0.8	40.3	41.7	38.9
不動産	6	47.2	46.7	43.3	53.3	53.3	47.2	50.0	50.0	52.8	55.6	55.6	58.3	50.0	▲8.3	52.8	58.3	58.3
製造	33	37.8	39.8	44.6	46.3	44.6	46.6	46.6	46.6	43.9	47.4	40.1	44.8	40.9	▲3.9	44.4	40.9	42.9
卸売	26	41.3	40.7	44.4	40.5	41.7	41.7	43.9	41.7	38.3	40.0	41.3	42.0	41.0	▲1.0	41.7	41.7	42.3
小売	18	44.7	44.1	41.2	46.1	40.5	45.4	39.7	45.0	46.3	36.8	43.8	45.0	43.5	▲1.5	45.4	48.1	46.3
運輸・倉庫	6	38.9	41.7	41.7	37.5	40.5	41.7	35.7	39.6	38.1	33.3	38.9	33.3	38.9	5.6	41.7	38.9	38.9
サービス	19	51.8	50.0	49.0	44.8	49.2	47.1	50.8	45.8	50.9	46.7	46.9	43.0	51.8	8.8	52.6	51.8	50.9
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません



【規模別景気DI(三重県)】

	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
大企業	13	10.7	39.4	46.4	45.0	43.6	44.1	43.8	41.7	41.0	39.4	43.3	38.9	42.2	46.2	4.0	47.4	47.4	44.9
中小企業	109	89.3	43.0	42.9	44.5	44.4	43.5	44.5	45.2	45.4	45.1	43.8	42.9	44.1	43.4	▲0.7	45.0	44.5	44.8
(うち小規模)	42	34.4	44.8	41.7	44.3	44.6	43.2	43.9	45.4	46.3	47.2	45.1	42.9	44.4	46.0	1.6	46.4	46.4	47.6
格差(大企業-中小企業)			▲3.6	3.5	0.5	▲0.8	0.6	▲0.7	▲3.5	▲4.4	▲5.7	▲0.5	▲4.0	▲1.9	2.8	4.7	2.4	2.9	0.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(三重県)】

期間	2025年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
320社	122社	38.1%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 四日市支店
 〒510-0067 四日市市浜田町2-14
 浜田マルキビル3F
 TEL 059-353-3411(代)

TDB景気動向調査(東海ブロック・静岡県)

— 2025年4月調査 —

2025年5月7日

景気DI=40.5		前月比 ▲ 2.3	4カ月連続で悪化
景気DI	「静岡」は前月比2.3ポイント減の40.5となり、4カ月連続で悪化した。全国(42.7)との比較では2.2ポイント下回り、全国順位では第33位となり、前月の第21位より低下した。なお、東海4県のなかでは、「三重」の43.7、「愛知」の41.9に次いで3番目に高くなった。		
規模別DI	「大企業」は前月比2.7ポイント減の46.5となり、良否判断の分かれ目となる50を2カ月連続で下回った。「中小企業」では同2.3ポイント減の39.5となった。「大企業」と「中小企業」の規模間格差は前月より0.4ポイント縮まり、7.0ポイント差となった。		
業界別DI	主要6業界では『建設』が前月比3.9ポイント減ながらも45.6となり、4カ月連続でトップ。一方で、『小売』は同6.9ポイント減の34.8にとどまり、2カ月ぶりに最下位。なお、改善した業界はなく、悪化した業界は『小売』『建設』『運輸・倉庫』『卸売』『サービス』『製造』の順で悪化幅が大きくなった。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は42.3(前月43.4)、「6カ月後」は42.2(同44.7)、「1年後」は44.3(同45.9)にとどまり、3カ月連続で3指標ともに前月を下回った。なお、規模別では「大企業」「中小企業」が3指標ともに前月を下回ったが、「小規模企業」では3指標ともに前月を上回った。		
概況	「静岡」の景気DIは40.5と4カ月連続で悪化し、厳しい状況に陥っている。企業からは、「インバウンドによりお土産需要が拡大したため」(製造)との明るい声もあったが、一方で「トランプ大統領の関税政策による不安定化で、企業が設備投資に対して対応を保留している」(建設)など厳しい声も多くあがった。「静岡」では物価高の状況に加え、米国の関税政策による影響を勘案する企業が増えたことから、当面は余談を許さない状況が続くものとみられる。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
愛知	22	(14)	569	39.5	44.0	43.7	43.7	44.7	44.2	43.6	43.9	44.5	44.6	44.5	44.0	43.5	41.9	▲1.6	42.7	42.4	43.4
岐阜	36	(34)	156	38.0	41.1	40.7	41.8	41.5	41.9	44.7	42.4	41.9	40.7	40.8	42.7	42.0	39.2	▲2.8	39.1	40.0	40.8
三重	8	(25)	122	38.1	42.7	43.3	44.5	44.3	43.6	44.4	44.8	44.9	44.5	43.7	42.5	43.9	43.7	▲0.2	45.2	44.8	44.8
静岡	33	(22)	322	41.3	43.0	42.6	42.9	43.7	43.8	45.2	44.3	44.3	44.3	43.7	43.3	42.8	40.5	▲2.3	42.3	42.2	44.3
東海	5	(4)	1,169	39.6	43.2	43.0	43.3	43.9	43.7	44.3	43.9	44.1	44.0	43.7	43.5	43.1	41.4	▲1.7	42.4	42.2	43.5
全国			10,795	40.4	44.1	43.5	43.3	43.8	44.3	44.6	44.3	44.4	44.5	43.6	43.5	43.5	42.7	▲0.8	43.6	44.0	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

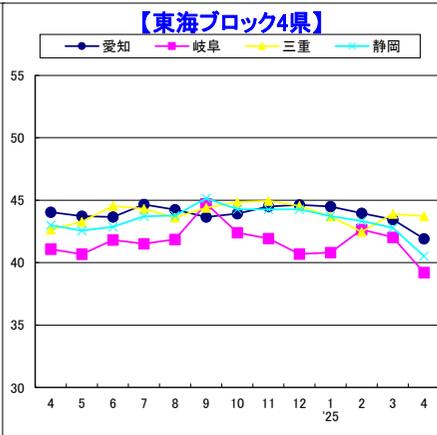
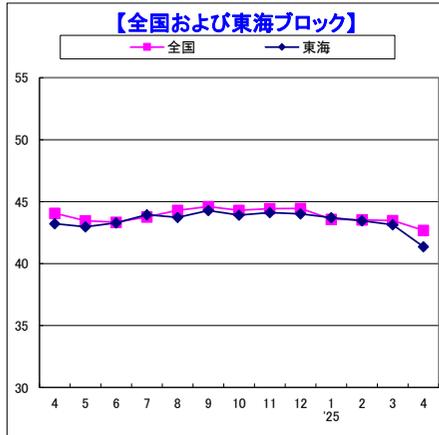
※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東海』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(静岡県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
農・林・水産	4	33.3	16.7	27.8	33.3	29.2	33.3	41.7	33.3	45.8	41.7	43.3	37.5	29.2	▲8.3	33.3	37.5	33.3
金融	1	58.3	58.3	58.3	58.3	58.3	58.3	58.3	58.3	55.6	58.3	58.3	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	50.0
建設	38	50.0	46.7	46.8	48.8	47.5	48.9	49.1	48.2	47.7	49.6	50.0	49.5	45.6	▲3.9	47.8	45.6	44.3
不動産	5	50.0	45.8	43.3	44.4	45.2	40.5	41.7	46.7	52.8	47.2	43.3	35.7	46.7	11.0	43.3	43.3	43.3
製造	115	38.8	40.0	39.2	41.5	41.7	42.3	42.9	42.7	41.0	41.9	39.8	38.6	38.0	▲0.6	40.4	41.3	45.2
卸売	50	41.5	37.9	40.5	35.2	40.0	43.0	42.5	40.8	40.7	41.2	39.8	40.5	37.3	▲3.2	39.7	41.3	44.0
小売	22	34.6	38.0	42.7	45.8	45.8	43.0	39.5	37.3	45.0	38.6	38.9	41.7	34.8	▲6.9	38.6	37.9	38.6
運輸・倉庫	21	45.6	50.0	49.3	50.0	46.0	49.2	44.9	49.2	47.7	42.9	45.2	47.1	43.7	▲3.4	42.1	39.7	42.9
サービス	64	49.4	47.9	48.0	49.7	47.5	49.2	47.5	47.7	48.4	47.2	47.5	47.7	45.1	▲2.6	46.1	44.5	45.6
その他	2	50.0	50.0	50.0	38.9	38.9	50.0	50.0	50.0	41.7	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません



【規模別景気DI(静岡県)】

	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
大企業	48	14.9	50.8	51.4	48.0	52.4	48.9	51.1	51.8	49.6	48.9	49.3	50.4	49.2	46.5	▲2.7	45.5	44.8	46.9
中小企業	274	85.1	41.8	41.1	42.1	42.4	43.0	44.3	43.0	43.4	43.5	42.9	42.2	41.8	39.5	▲2.3	41.8	41.7	43.8
(うち小規模)	97	30.1	40.6	41.2	39.3	41.2	42.5	42.8	40.8	41.5	42.0	41.6	41.4	39.6	37.5	▲2.1	40.9	41.4	41.6
格差(大企業-中小企業)			9.0	10.3	5.9	10.0	5.9	6.8	8.8	6.2	5.4	6.4	8.2	7.4	7.0	▲0.4	3.7	3.1	3.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(静岡県)】

期間	2025年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
779社	322社	41.3%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 静岡支店
 〒420-8680 静岡市葵区追手町9-22
 読売静岡ビル6F
 TEL 054-254-8301(代)